

事業所名

岩手県社会福祉事業団
放課後等デイサービス「はばたき」

支援プログラム

作成日

R 7 年 2 月 25 日

法人（事業所）理念		○岩手県社会福祉事業団は、極めて公共性の高い組織として、全ての人が相互に人格と個性を尊重し合いながら、共に生きる豊かな社会の実現に貢献します。 ○放課後等デイサービス「はばたき」は、利用する児童の状況に応じた発達支援・自立支援・家庭支援を行い、子どもの最善の利益の保証と健全な育成を図るとともに、地域の子育て支援に努めます。		
支援方針		○サービスの提供にあたっては人権に配慮するとともに、個人の意思を尊重し利用児童の持てる能力が最大限に発揮できるよう支援します。 ○個別支援計画に基づいた創作、音楽、健康活動等5領域をすべて含めた総合的な支援プログラムをとおり、日常生活における基本的な動作の指導並びに集団生活への適応訓練などの支援を行います。 ○保護者や児童が通学する学校などの関係機関と連携し、児童の理解を深め、児童の気持ちに寄り添った支援を行います。		
営業時間		学校登校日 9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		学校休業日 8 時 15 分から 17 時 0 分まで		
		※ただし、サービス提供時間は、学校登校日は、12：00～18：00、学校休業日は、8：30～17：00としています。		
		支 援 内 容		具体的な活動内容
本人支援	健康・生活	・健康状態について、小さなサインから心身の異変に気が付くようきめ細やかな観察を行います。 ・食事や衣類の着脱、排泄面等の基本的な生活スキルの獲得ができるよう、児童の状態に合わせて実施します。		○健康活動：散歩、体操、風船バレー、ストレッチ、バドミントンなど ○音楽活動：ベル演奏、ダンス、イントロクイズ、合唱、音楽鑑賞 ○知育・学習：アクティビティ、宿題、塗り絵、読み聞かせ、マカトンなど ○創作活動：壁面装飾、折り紙、カード作りなど ○手指強化活動：制服の着方、縄跳び結び、箸練習、洗濯物干し、輪ゴムパターンボードなど ○クリーン活動：床掃除（拭き・掃ぎ）、窓ふき、テーブル拭き、掃除機かけ、玄関掃除、自分のロッカーの掃除など ○気持ちの伝え方：S S T ○個別活動：各児童の好きな活動（月1～2回個々に実施日を決め実施。） ○個々活動：各児童の「個別支援計画」の支援目標に添った内容 ○その他：レクリエーション、季節行事（七夕・ハロウィン・クリスマス会など）、おもちゃ図書館、スノーズレン、ごろんとタイム、地域交流（高齢者施設、学童クラブとの交流）
	運動・感覚	・遊びや様々な活動を通して、身体機能の維持・向上、体力の維持・強化に努めます。 ・手指活動などを通して、指先の使い方や作業技術の向上などを目指します。 ・感覚の特性（過敏性など）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。		
	認知・行動	・様々な情報を適切に処理できるよう認知機能の発達を促すと共に、適切な行動へつながるよう支援します。 ・数量、色、大小、空間、時間などの概念の形成を図ることによって、認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援します。		
	言語 コミュニケーション	・集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援を行います。 ・必要に応じて、絵カードやサイン等を用いる等、個々に応じたコミュニケーション手段の獲得を目指します。		
	人間関係 社会性	・他者との適正な距離感が身につくよう助言し、他者との良好な関係形成ができるよう支援します。 ・遊びや様々な活動を通して、ルールや順番を守ることや協調した関わりが持てる等、社会性の発達を支援します。 ・自己の行動の特徴を理解すると共に、気持ちや情緒面の調整ができるよう支援します。		
家族支援		・子どもの成長に伴う課題など保護者と情報共有を行い、必要に応じて面談や相談援助を行います。 ・家族の困り感に寄り添いながら丁寧に対応します。	移行支援	・将来的に必要な協調性やルールを守ることの重要性について支援します。 ・進学や就学等のライフステージの変化に応じ、本人へ寄り添い助言し保護者や学校、移行先の事業所と情報交換を行い支援します。
地域支援・地域連携		・必要に応じて関係機関と連携が図れるよう情報共有を図ります。 ・図書館などの社会資源を活用し、地域社会への参加を促します。	職員の質の向上	・本体施設のたばしね学園の、虐待防止研修を含む「職場研修」に参加。 ・各種研修会への参加。伝達研修実施。
主な行事等		・手作りおやつ、おやつバイキング、親子交流会、買い物・外食体験、七夕会、ハロウィン行事、クリスマス会、節分 ・避難訓練（火災・地震・水害・たばしね学園との合同訓練）		